

新橋駅西口地区 約 2.8ha の駅前再開発事業
『新橋駅西口地区市街地再開発準備組合』の設立
～事業協力者に野村不動産・NTT都市開発の2社選定～

新橋駅西口地区市街地再開発準備組合(理事長:佐藤 幸雄)は、地区権利者の本事業に対する高い関心と意欲の高まりにより、権利者総数の2/3以上(ニュー新橋ビル区分所有者は4/5以上)の加入をもって2016年3月24日に設立され、事業協力者として野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区/取締役社長:宮嶋 誠一)とNTT都市開発株式会社(本社:東京都千代田区/代表取締役社長:牧 貞夫)の2社を選定し、今後市街地再開発事業の実施に向けて権利者の意向確認や各種調査・検討等、具体的な計画策定に着手することをお知らせいたします。

本事業の検討区域は、新橋駅西口に位置するSL広場、ニュー新橋ビル(昭和46年2月竣工)及び隣接する新橋三丁目・四丁目の一部エリアを含む約2.8haを想定しており、今後、関係機関と協議を進めてまいります。

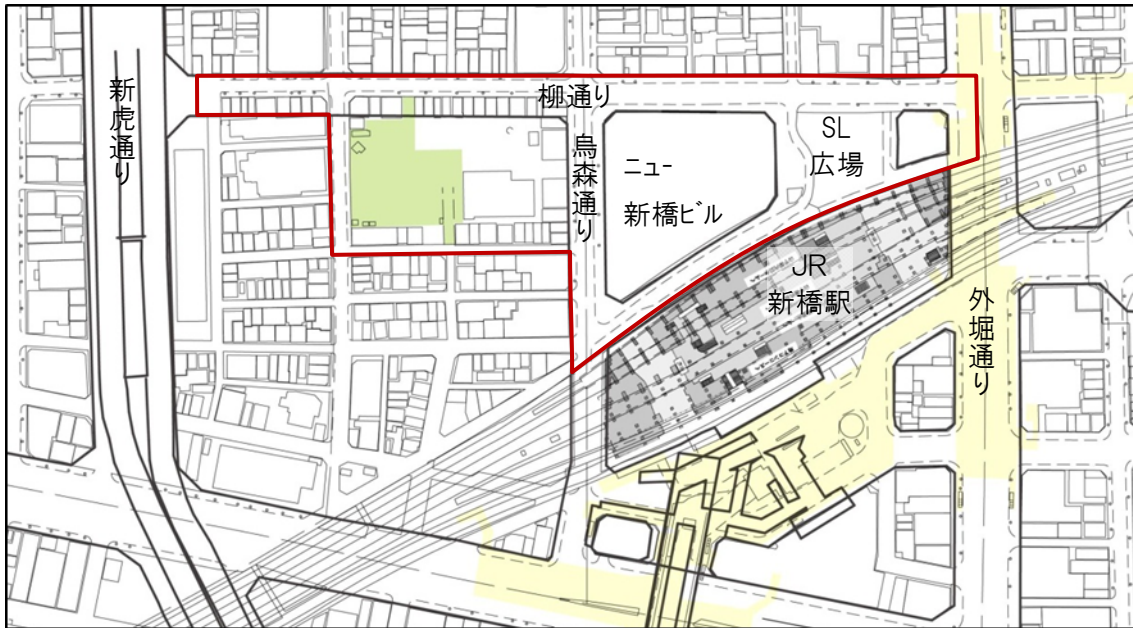
新橋駅は、JR各線・東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ等鉄道各路線が結節するターミナル駅として機能してきましたが、現在羽田空港からのダイレクトアクセスの構想も浮上しており、今後は国際交流の玄関口としても期待されております。また新橋駅周辺では災害緊急輸送道路である国道15号線(第一京浜)や臨海部と内陸部をつなぐ環状2号線(新虎通り)が交差し、都市交通の要所となっております。

さらに、国や東京都のビジョン等の上位計画において、新橋・虎ノ門エリアは国際競争力強化、高度防災都市化、低炭素社会創造などまちづくりの方向性が示されており、港区の『環状2号線周辺地区まちづくりガイドライン』において、本区域を含む新橋駅前エリアは、新橋らしいまちの活力を活かし商業機能等の集積を更に高め、にぎわいあふれるエリアを形成することや、交通拠点としての一層の機能強化、駐車場・駐輪場等将来を見据えた都市機能の充実、避難経路の確保や避難スペースの整備等を進めることが位置づけられております。

一方、本区域の課題として、柳通りの一部が戦後70年もの長きにわたり、都市計画道路指定による建築制限を受け続けており、生活設計や事業継続に不安を抱え続けていることや、その他歩行者・自動車輻輳する駅前の広場、防災性や耐震性・不燃化に不安のある建物群などまちづくりの課題も多く抱えております。

これらの課題について公民協働で総合的に取り組み周辺土地利用と調和した業務・商業施設の整備、帰宅困難者対策等防災機能の整備、東京メトロ銀座線との更なるアクセス向上等、将来のエリアマネジメントも含め、権利者や周辺地区の皆様の発展にも寄与する新橋・虎ノ門エリアの玄関口にふさわしいランドマークとなるまちづくりの整備実現に向けて取り組んでまいります。

【新橋駅西口地区市街地再開発事業 検討区域】



事業協力者 2 社の実績・推進中の案件

【野村不動産が参画・推進中の主な取組案件】

- 虎ノ門駅前地区(東京都港区) 2016年4月 組合設立認可予定
 オフィス、商業施設、他
 * 国家戦略特区認定案件
- 芝浦一丁目地区(東京都港区) 推進中
 オフィス、商業施設、ホテル他
 * 国家戦略特区都市再生プロジェクト選定案件
- 西麻布三丁目北東地区(東京都港区) 推進中
 住宅、ホテル、オフィス、商業施設予定

【NTT都市開発の実績、参画・推進中の主な取組案件】

- 大手町二丁目地区第一種市街地再開発事業(東京都千代田区) 2018年竣工予定
 オフィス、商業施設、カンファレンス他
- 品川シーズンテラス(東京都港区) 2015年竣工
 オフィス、商業施設、カンファレンス他
- 秋葉原UDX(東京都千代田区) 2006年竣工
 オフィス、商業施設、カンファレンス他

以上

～本リリースに関するお問い合わせ～

新橋駅西口地区市街地再開発準備組合 事務局(荒井、竹内) TEL:03-6257-3072
 野村不動産株式会社 広報部(半田、阿部、相澤) TEL:03-3348-7805
 NTT都市開発株式会社 広報・マーケティング室(石坂、久保田) TEL:03-6811-6241